

南吉田小学校地域防災拠点・学校総合防災合同訓練

- ◆ 日時：平成24年11月10日（土） 午前9時～12時
- ◆ 場所：南吉田小学校

【目的・背景】

学校と地域が連携することによって、災害発生時に授業時間については児童と職員が速やかに避難できるように、地域住民については避難所開設・救助の方法を共有し防災意識の向上を図ることを目的に開催されました。

また、東日本大震災の際に外国人が小学校に集まり、その対応に職員及び地域住民が苦慮したことから、災害時における外国人支援として寿東部地区社協が以下の取組を行いました。

【寿東部地区社協の取組】

- ◆ 地区社協で体験ブースの1つを外国人用として担当し、通訳を付けてAEDと心肺蘇生法の訓練。
- ◆ 外国人向けのコミュニケーションボードや防災関係のパンフレットの配布、「地震発生時について」の翻訳されたポスターの掲示等、情報提供。
- ◆ 他の体験ブースのタイトルにも数カ国語の翻訳を付け掲示。

【結果等】

- ・ 帰宅した児童・保護者もいましたが、参加者は各種体験に取り組んでいました。AED体験ブースも人気で、積極的に訓練に参加していました。
- ・ 学校側の発表では、参加者273名内外国人の参加は56名ありました。
- ・ コミュニケーションボードは「外国語の勉強になる」等、外国人以外にも希望者があり、約100部配布しました。
- ・ 繰り返しの訓練が必要との声がありました。

【実際の様子】



地域防災拠点訓練・備蓄庫の点検から開始



消火体験を英語・タガログ語・中国語・韓国語・タイ語に翻訳



受け付けの様子。ここでも通訳さんは活躍



南吉田小地域防災拠点運営委員会、武田委員長より防災フェア開会のあいさつ



各町会、外国籍の方に分かれて整列



藤本校長先生のあいさつ



水消火訓練



担架作り体験



煙体験

地区社協ブースの様子



寿東部地区社会福祉協議会、中村会長より閉会のあいさつ

